

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公開番号】特開 2006-78939 (P2006-78939A)
 【公開日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-012
 【出願番号】特願 2004-265050 (P2004-265050)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 27/46 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 27/46 B

G 0 6 F 3/12 W

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 2 日 (2007.3.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 7】

プリント注文された画像の画像データおよびプリント注文の内容に関する注文情報データを取得し、

プリント用記録媒体、および、画像が記録される面の表面材質が前記プリント用記録媒体と一部または全部において異なる注文情報記録用記録媒体を備える供給部から、前記注文情報記録用記録媒体を 1 枚供給した後、前記注文情報データに応じた枚数の前記プリント用記録媒体を供給し、または、前記注文情報データに応じた枚数の前記プリント用記録媒体を供給した後、前記注文情報記録用記録媒体を 1 枚供給し、

前記画像データに応じて前記プリント用記録媒体にトナー像を形成し、形成された前記トナー像を定着させるとともにその表面性状を調整し、かつ、前記注文情報データに応じて前記注文情報記録用記録媒体にトナー像を形成し、形成された前記トナー像を定着させ

る。

前記トナー像が定着された前記プリント用記録媒体および前記注文情報記録用記録媒体を、前記供給された順に排出して集積するプリント注文処理方法。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 1】

また、本発明は、プリント注文された画像の画像データおよびプリント注文の内容に関する注文情報データを取得し、

プリント用記録媒体、および、画像が記録される面の表面材質が前記プリント用記録媒体と一部または全部において異なる注文情報記録用記録媒体を備える供給部から、前記注文情報記録用記録媒体を 1 枚供給した後、前記注文情報データに応じた枚数の前記プリント用記録媒体を供給し、または、前記注文情報データに応じた枚数の前記プリント用記録媒体を供給した後、前記注文情報記録用記録媒体を 1 枚供給し、

前記画像データに応じて前記プリント用記録媒体にトナー像を形成し、形成された前記

トナー像を定着させるとともにその表面性状を調整し、かつ、前記注文情報データに応じて前記注文情報記録用記録媒体にトナー像を形成し、形成された前記トナー像を定着させ

る。

前記トナー像が定着された前記プリント用記録媒体および前記注文情報記録用記録媒体を、前記供給された順に排出して集積するプリント注文処理方法を提供するものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0095

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0095】

なお、上記の例では、注文情報記録紙として、袋状に加工されたDP袋2を用いることにより、注文情報記録紙、DP袋およびソート紙の機能を兼ね備えたDP袋2を作成したが、DP袋2に代えて、1枚の枚葉からなる注文情報記録紙を作成し、注文情報記録紙およびソート紙の機能を持たせるようにしてもよい。この場合の注文情報記録紙は、ソート紙としての機能を高めるために、プリントと異なるサイズとするのが好ましく、プリントよりも大きいサイズとするのがより好ましい。

また、上記の例では、供給部16から、1件のプリント注文に対応するプリントのプリント用紙1の前（最初）に、DP袋2を供給し、同じ順序で排出部22から排出しているが、1件のプリント注文に対応するプリントのプリント用紙1の後（最後）に、DP袋2を供給し、その順序で排出部22から排出するようにしてもよく、その場合も、上記の例と同様の効果を奏する。